

会場	盛岡市民文化ホール・マリオス			キオクシアアイーナ（いわて県民情報交流センター）					
	第 1 会場 （大ホール） 1500 名	第 2 会場 （小ホール） 350 名	第 3 会場 （4F 展示ホール） 576 m ²	第 5 会場 （7F アイーナホール） 420 名	第 6 会場 （8F 会議室 803） 130 名	第 7 会場 （8F 会議室 804） 280 名	第 8 会場 （8F 研修室 812） 130 名	第 9 会場 （6F 世代間交流室） 100 名	第 10 会場 （5F ギャラリーアイーナ）
8:00	8:15- 開場・受付			※キオクシアアイーナは、8 時 30 分に開館します。それ以前には会館に入ることができません。					
9:00	8:50-9:00 開会セレモニー 9:00-9:40 大会長講演 木村祐輔 高屋敷麻理子			9:00-9:40 大会長講演（中継） 木村祐輔 高屋敷麻理子		9:00-9:40 大会長講演（中継） 木村祐輔 高屋敷麻理子			
10:00	9:50-10:50 講演 1 死を想い、いのちを生きる ～患者の言葉から学んだこと～ 座長：中村陽 演者：高宮有介	10:00-11:30 教育研修委員会企画 実践力を上げよう！ スピリチュアルケアを 目指したコミュニケー ション	10:00-11:00 ポスター貼付	10:00-11:30 実行委員会企画 1 患者の真の願い 『あめゆじゅ』を支える 家族へのケア 座長：石川千夏 神谷浩平 演者：佐藤信吾 富岡里江 川口綾子 川村美奈子	9:50-10:50 事例検討 1 終末期患者の家族による ベシエント・ハラスメントを 経験した一例 座長：西村幸祐 篠田亜由美 事例提供：白井朋子	10:00-11:30 国際交流委員会企画 国際交流広場：ケアに 携わる人たちのための グリーフケア 座長：栗原 幸江 郷堀 ヨゼフ 演者：Liese Groot-Alberts	9:50-10:50 編集委員会企画 さあ、学会発表をして みよう！ 研究 超入門編 講師：前澤美代子	9:50-10:50 事例検討 2 回復への一歩を踏み出せない患 者への関わりからの気付き～経営 栄養から終口摂取への移行をめ ぐる援助の視点から～ 座長：奈良林至 馬場教子 事例提供：三澤洋子	10:00-17:00 市民サロン
11:00	11:05-12:05 講演 2 行ッテコハガラナクテモ イ・トイヒ 座長：松尾直樹 演者：林 章敏		11:00-16:00	11:05-12:05 事例検討 3 緩和ケア病棟での患者の看護師 に対する罵倒と危害をどこまで許 容していくべきなのか 座長：奥野貴史 戸室真理子 事例提供：加藤真由美			11:05-12:05 事例検討 4 「訪ねてこないでいい」にどう 応えるかーケアを拒否する患 者と向き合った医師の苦悩 座長：原 敬 石田奈緒巳 事例提供：淵崎啓史	11:05-12:05 事例検討 5 「生き返る」と患者の死を受け入れ られない家族に告げた1事例 ～支援の困難さと多職種連携の 意義～ 座長：池永昌之 菅野綾子 事例提供：福岡泰弘	
12:00			ポスター展示						
13:00	12:20-13:20 総会報告会（会員集会） 代表理事特別講演 世の中が変わっても 変わらずに大切にしたいもの 司会：茅根義和 演者：三枝好幸								
14:00	13:35-15:05 鼎談 〈向きあう〉ケアと〈支える〉ケア ー『あめゆじゅ』とてて けんじゃ』と言われたらー 司会：高屋敷麻理子 登壇：石垣靖子 清水哲郎 会田薫子	13:35-15:05 災害特別シンポジウム 次につなぐ、被災地からの メッセージ 座長：村上雅彦 演者：八木淳子 熊谷優志 吉武 淳		13:35-15:05 実行委員会企画 2 患者の真の願い 『あめゆじゅ』を支える 援助者へのケア 座長：奈良林至 長澤昌子 演者：大塚亮平 柏谷優子 平澤利恵子 高橋和人	13:35-14:35 事例検討 6 高齢独居患者の終末期にお ける薄弱な家族関係と意思 決定支援の難しさ 座長：下稲葉順一 太田 緑 事例提供：石田敬子	13:35-15:05 ワークショップ企画 1 臨床宗教師と語ろう、死 の臨床での連携について 座長：谷山洋二 高橋悦堂 演者：小山田和正 小向善幸 渋谷真之	13:35-15:05 ワークショップ企画 2 がん患者・家族を支える シームレスな連携～その 人らしさをつなぐために は～ 座長：竹内可愛 御供優子 演者：倉持雅代 千葉美穂	13:35-14:35 事例検討 7 「夫に任せる」と語る患者の意思に どう寄り添うか 終末期における 家族主導の意思決定と倫理的支 援のかたち 座長：田巻知宏 鈴木知美 事例提供：外尾夏樹	
15:00					14:50-15:50 事例検討 9 「傳りたい」という患者の希望を叶 えなかった看護師の苦悩～苦悩 から見えてきた看護師のピリフ とは～ 座長：笹良剛史 遠藤和江 事例提供：西川昌江	15:20-16:20 事例検討 10 「私はいつ死ぬのですか？」と語っ た終末期がん患者の苦悩に訪問 看護師としてどう寄り添えばよ かったのか 座長：神谷浩平 高澤洋子 事例提供：新泉真砂子	15:20-16:20 事例検討 11 特発性肺線維症の経過中に肺が んを発症、本人の生死に対する想 いが聞けないまま経過し急変した 事例 座長：足立誠司 釜崎久美子 事例提供：森 啓一	14:50-15:50 事例検討 12 痛みと言えない重度認知症がん 患者にレスキューは可能か-1日本 語版アビー-痛みスケール」を使用 して分かったこと 座長：福徳雅章 日向國恵 事例提供：及川 司	
16:00	15:20-16:20 講演 3 去りゆくものとの対話 ～いのちの終わりと 向き合うための言葉～ 座長：池永昌之 演者：大坂 巖	15:20-16:50 ありかた特別委員会企画 パネルディスカッション 看取りのケアにおける 多職種協働 座長：奥野吉和 座長：荒 和洋 高橋 要 萬徳孝子 曾場浩代	16:00-17:00	15:20-16:20 事例検討 8 救急・集中治療領域におけ る自殺企図後の患者の家族 支援について 座長：松原貴子 横山 忍 事例提供：水上喜美子	16:05-17:05 事例検討 13 飲酒目的に社会復帰施設から繁 華街へ来た、繰り返す犯罪歴があ る50代男性の1事例 座長：茅根義和 村本好孝 事例提供：井上裕次郎			16:05-17:05 事例検討 14 患者の願いに応え続ける家族の 苦悩と支援のあり方ー家族に対 し支配的傾向を有する患者に対 する介入を通じてー 座長：中山 啓 梶原陽子 事例提供：橋 寿江	
17:00			17:00-17:30 ポスター撤去						
18:00	18:00-20:00 懇親会（ホテルメトロポリタン本館 4F 岩手・姫神）			懇親会（ホテルメトロポリタン本館 4F 岩手・姫神）					